

令和4年度 児童発達支援 事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和 5年 4月 25日

事業所名：おひさまはうす

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○		利用者5人に対し3人の職員配置で、丁寧な支援を行っている。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		活動前後はアルコールでの除菌を行っている。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		支援終了後、担当職員で毎回、行っている。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		人間発達研究所主催の研修会が、職員研修として位置づけられている。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		毎月、月案作成会議を行っている。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		振り返りで出された子どもの姿を通じた意見が反映できるようにしている。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○			
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		日案をホワイトボードに記入し、活動のねらいや活動内容について、職員全員で共通理解ができるようにしている。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		子ども全員について情報共有し、支援が積み上がるようにしている。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○			
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		相談支援事業所も併設しているため、必要に応じて連携している。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		相談員を通して、密に連携をしている。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			*対象児なし	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	24			*対象児なし	
	25	○		子どもや保護者が安心して移行できるように直接、就園先の職員に子どもの姿をみていただき、引継ぎを行っている。	
	26		○		就園後はフォローアップのためのにじ組があるが、就園先から引継ぎがあるため事業所では実施していない。
	27		○		コロナ禍のため実施されなかった。
	28		○		
	29		○		
	30	○		・家庭訪問を実施している。 ・日々の連絡帳や親子活動時等において共通理解を図っている。	
	31	○		月1回、発達相談員が中心となりグループワークを実施している。	
保護者への説明責任等	32	○			
	33	○			
	34	○		グループワークや連絡帳、親子活動等を通して実施している。	
	35		○	グループワークを通して保護者の連携が深まっている。	
非常時等の対応	36	○		必要に応じて家庭訪問や電話、連絡帳で対応している。	
	37	○		月末に次月の予定表を配布している。	
	38	○			
	39	○			
	40		○		
非常時等の対応	41	○			
	42	○		火災と水害の避難訓練を実施した。	
	43	○			
	44	○			
	45	○			
	46	○			
	47	○			